授業科目 (ナンバリング)	**観光事業論（CA201）**			担当教員	城本　高輝		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	必修

授業のねらい	アクティブラーニングの類型
本講義では、①観光事業の基本的キーワードや大まかな体系を理解できるようになる。②観光ビジネスの現在の市場動向や今後の展望など、最新のビジネス環境を理解できるようになる。③実務家が、産業界や行政で実際に体験した取り組みを紹介することで、理論だけでなく、実務との関連が理解できるようになる。以上の３点にねらいをおいている。こうした授業内容を通して、将来、様々な産業分野について興味を持ちながら、体系的に理解・分析・評価・説明できる能力を身に付けてもらいたい。	①②③④⑩

ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標	評価手段・方法	評価比率
専門力	観光事業に関する知識、観光に関する情報収集及び分析手法の基礎知識を理解する。	課題レポート	30%
情報収集、分析力	講義で得られた基礎知識を活用し、様々な観光事業について情報収集を具体的に実践し、理論的に分析しながら、評価することができる。	プレゼンテーション	70%
コミュニケーション力			
協働・課題解決力			
多様性理解力			

出　　席	受験要件
合　　計	100%

評価基準及び評価手段・方法の補足説明

観光事業論の専門力について確認・定着のため、課題レポートの提出を求める。その結果に基づき、30%の評価を行う。また、講義で学んだ知識を踏まえ、情報収集、分析力について確認・評価をするため、グループでのプレゼンテーションを課し、その結果に基づき 70%の評価を行う。なお、課題のフィードバックは授業中に適宜行う。

授業の概要

観光事業論では、観光経営に関する基本的事項を、行政や民間企業等での実務経験に基づき、わかり易く講義する。観光事業論を通して、観光経営に関するノウハウ、旅行に関する IT 等のエンジニアとしてのスキルの必要性、着地型旅行商品等のサービス開発能力、ビジネスの場における交渉力、多くの方の共感を得られるプレゼンテーション力等を、少しずつ身につけて欲しい。本授業では、「観光ビジネス未来白書」のデータも活用しながら最新の市場動向についても目を向け、マーケティングの重要性についても講義する。
この授業の標準的な１コマあたりの授業外学修時間は、180 分とする。

教科書・参考書

教科書：岡本伸之　よくわかる観光学１　観光経営学　第１版　朝倉書店
参考書：加藤弘治「観光ビジネス未来白書」同友館
指定図書：教科書、参考書と同じ

授業外における学修及び学生に期待すること

講義で学んだことを踏まえ、プレゼンテーションや課題レポートを課すので、必要な予習・復習は必ず行うこと。この授業は、観光事業論であるが様々な分野に応用が効くので、将来の自分の人生のビジョンを考えながら授業に望んでもらいたい。なお、この講義は後期に開講する「地域振興論」も併せて受講することにより、相乗的な学習効果を見込んでいる（ただし受講は必須ではない）。

回	テ　ー　マ	授　業　の　内　容	予習・復習
1	授業ガイダンス	授業計画と成績評価の方法及び観光事業論の概略を理解する。	シラバスを読んでくる。
2	観光経営の基礎	観光経営の基礎の全体像を理解する。コロナ禍における影響について考える。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
3	観光政策・行政	観光政策・行政：基本法、関連法令、推進体制等の全体像を理解する。GO TO トラベル事業について考える。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
4	観光まちづくり	観光まちづくりについて理解し、エリアマネジメントの重要性について考える。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
5	観光行動と観光市場	観光行動と観光市場について理解し、観光マーケティングの基礎を学習する。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
6	ICT 革命と観光産業	ICT 革命と観光産業について考え、アフターコロナの観光産業についてディスカッションを行う。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
7	交通産業経営：鉄道事業、航空事業	鉄道事業、航空事業の概要を理解する。コロナ禍における影響について考える。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
8	旅行産業経営ー旅行業の近未来	旅行産業の概要を理解する。コロナ禍における影響について考える。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
9	外食産業経営	外食産業の概要を理解する。コロナ禍における影響について考える。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
10	博物館と美術館	海外及び日本の博物館と美術館についてを学習する。	授業前にテキストの該当箇所を読んでおく。
11	ウィズコロナ、アフターコロナの観光事業①	民間企業のケーススタディを学ぶ①	プレゼンテーションを意識した復習をする。
12	ウィズコロナ、アフターコロナの観光事業②	民間企業のケーススタディを学ぶ②	プレゼンテーションを意識した復習をする。
13	ウィズコロナ、アフターコロナの観光事業③	民間企業のケーススタディを学ぶ③	プレゼンテーションを意識した復習をする。
14	観光事業を企画してみよう　～事業計画の作り方～	これまで学んだ観光事業の知識を踏まえ、自分で観光事業を企画する。	プレゼンテーションの準備
15	観光事業の発表	観光事業のプレゼンテーションを行う。	プレゼンテーションの準備